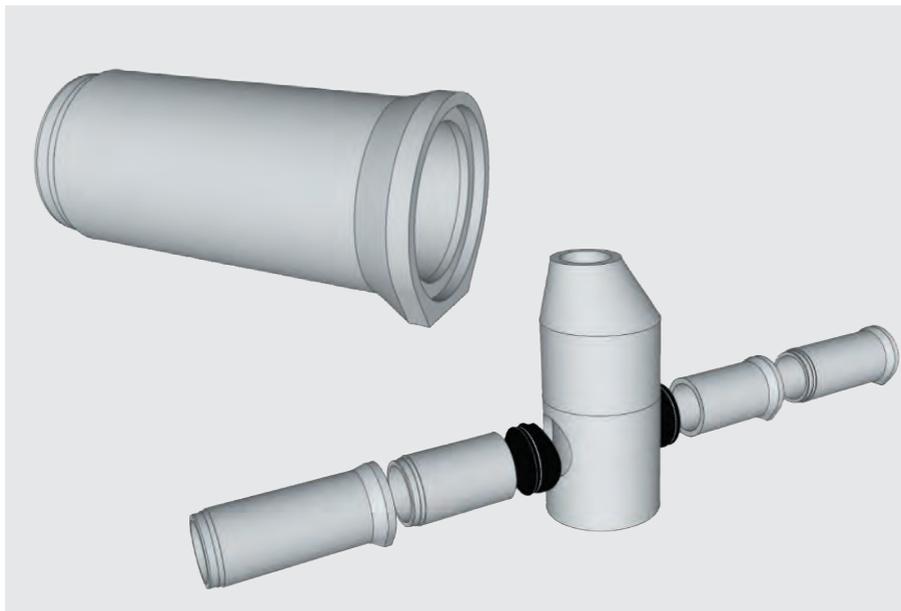




# ユニコンパイプ

バイコン台付管とマンホールの接続管です。バイコン台付管をマンホールへ接続する場合、台付管の断面形状に開口する必要があり削孔機での削孔が不可能でした。バイコン台付管用接続管『ユニコンパイプ』を使用することで、断面形状が円形のため、削孔機を使用し、円形削孔でマンホールやBOXカルバートに接続可能となります。

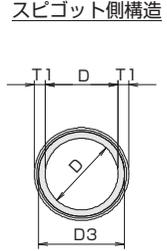
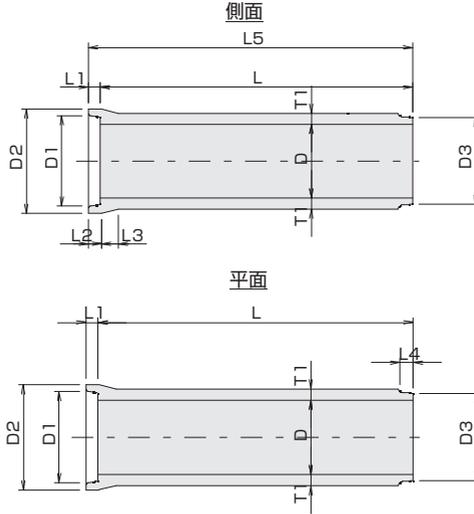
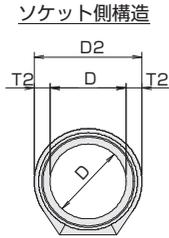


## 特長

1. 断面形状が円形のため、削孔機を使用し、円形削孔でマンホールやBOXカルバートに接続可能となります。
2. バイコン台付管の接続に可撓継手が使用可能です。ユニコンパイプは、ゴム製の組み立てマンホール用耐震性可撓継ぎ手が使用可能となります。
3. バイコン台付管の長さ調整用に使用でき、延長に合わせて切断可能です。ユニコンパイプ同士の連結も可能であり、従来管のヒューム管からのリプレイスにも最適です。
4. 管本体は完全な丸管ですが、ソケット部下部に台座があり管が回転しません。
5. コンクリート巻き立ては不要で120度砂基礎で台付管と殆ど同等の土被り範囲で使用可能です。

※台付管と比べて、最低土被り・最大土被りの使用範囲が若干狭まります

## 製品形状図



呼び径 D	寸法(mm)											参考重量 (kg)
	有効長 L	製品長 L5	管厚 T1	ソケット部						スピゴット部		
				D1	D2	T2	L1	L2	L3	D3	L4	
600	2500	2610	90	730	850	125	95	105	131	708	105	1171
700	2500	2610	100	842	972	136	110	120	134	818	120	1508
800	2500	2610	105	958	1098	149	110	120	164	938	117	1791
900	2500	2626	110	1075	1226	163	126	136	198	1046	136	2094

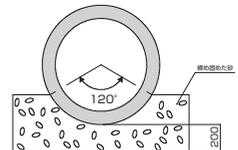
## 土被り範囲

呼び径	溝 型				突 出 型			
	砂 質 土		粘 性 土		砂 質 土		粘 性 土	
	荷重なし	T-25	荷重なし	T-25	荷重なし	T-25	荷重なし	T-25
	土被り(m)		土被り(m)		土被り(m)		土被り(m)	
600	0.00~9.50	0.18~9.30	0.00~10.00	0.18~9.80	0.00~5.20	0.18~5.10	0.00~4.39	0.18~4.10
700	0.00~8.50	0.21~8.40	0.00~9.10	0.21~8.90	0.00~4.84	0.21~4.60	0.00~4.05	0.21~3.80
800	0.00~7.79	0.25~7.55	0.00~9.52	0.25~8.00	0.00~4.46	0.25~4.20	0.00~3.74	0.25~3.46
900	0.00~7.23	0.28~6.98	0.00~7.63	0.28~7.38	0.00~4.22	0.28~3.90	0.00~3.54	0.28~3.54

- 安全率  $F_s=1.25$  土の単位重量 砂質土  $\gamma = 19\text{kN/m}^3$ 、粘性土  $\gamma = 18\text{kN/m}^3$  で計算を行っています。
- 平成 22 年 3 月改訂の道路土工カルバート工指針（社団法人 日本道路協会）を準用。
- 台付管切管の計算条件は 120 度の砂基礎で土被り計算をしています。
- 台付管と比べて、最低土被り・最大土被りの使用範囲が若干狭まります。

### 【施工断面】

120° 砂基礎で敷設



## 施工写真

L型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

ボックス

カルバート

バイパス

マンホール

側溝

道路製品

水路製品

貯留システム

石材

付録

